

エコニュース さって



第 14 号

平成 18 年 11 月 13 日

幸手市市民環境会議

(幸手市環境課内)

TEL48-0331

<「エコライフ DAY 2006」12月3日(日)実施>

ストップ! 地球温暖化

「エコライフ DAY」に参加しましょう!

二酸化炭素CO₂は、大切です。

大気中の二酸化炭素 CO₂ などの温室効果ガスによって、太陽からもたらされた熱を逃がさず、地球の平均気温は 15 と、人間をはじめ生物が生きるのに適した環境が保たれています。このように、温室効果ガスは本来なくてはならないものです。

二酸化炭素CO₂は、急に増えました。

二酸化炭素は植物や海に吸収されることで、地球全体でバランスがとれていました。

しかし、人間がエネルギーを得るために、石炭・石油・天然ガスの化石燃料を大量に使い大気中の二酸化炭素が急増しそのバランスが崩れて、地球の気温がどんどん上昇し、その影響が顕在化しています。砂漠化、海面の上昇、感染症の増加、ハリケーンの強大化、氷河の後退、サンゴの白化、氷床の減少など世界各地で温暖化の影響が出ています。

二酸化炭素 CO₂ の排出量の 2 割は、家庭から!

CO₂ の排出量は、家庭からの排出(冷暖房、給湯、家電、自家用自動車など)が 20% を超えています。

そこで、みなさん自身が、地球温暖化のもとである二酸化炭素 CO₂ を減らすことにチャレンジし、一日、環境問題を考えようということで、エコライフ DAY を設定しました。ぜひ、ご参加ください。(橋本)

「エコライフ DAY 2006」参加方法

実施日 12月3日(日曜日)

実施方法 みなさんの当日の生活の中で、二酸化炭素を減らす行動ができたかどうか、チェックし「チェックシート」の「エコチャレンジ項目」欄に記入する。

チェックシート 市役所、公民館に置いてあります。

提出方法 市役所、公民館においてある回収ボックスへ投函する。

* お問い合わせ先 幸手市エコライフ DAY 2006 実行委員会

幸手市市民生活部環境課 Tel 44 - 0331

市民環境会議は、「環境基本計画」に市民の皆さんの声を折り込むために作業してきました。そして今、環境ナビグループ、環境マップグループ、生態系グループ、腐葉土づくりグループ、グリーンコンシューマーグループが活動に取り組んでいます。誰でも参加できます。問合せは、幸手市市民環境会議(48-0331)まで。

(市民環境会議各グループの活動)

第2回浮島つくり 行幸湖に「浮島」が3つに！



10月15日(日)昨年が続いて、NPO法人「とよあしはら」の山本さんの指導のもと、行幸湖に浮かべる「浮島」作りを行いました。



カヌークラブやガールスカウトのメンバー、それに一般募集の参加者約50名が力を合わせ竹でイカダを組み、炭を袋に詰めイカダに乗せ、そこにアシの苗を植え込み、約1時間の作業で完成、進水式を行いました。

また、トリッド・ストーム(越谷市)のメンバーが漕ぐドラゴンボートに乗せてもらい、昨年作った2個の浮島の探検も行いました。



1年たった浮島はこんもりと草が茂り、近づいてみたら鳥の巣も！カモと思われる卵も発見しました。どうやら去年の浮島は、立派に一つの生態系を作り上げているようでした。



広い湖面に今年で3つになった浮島、湖水の浄化を充分に行うにはまだまだ規模は小さいですが、少しずつ少しずつ、来年も再来年も毎年浮島を増やしていけたらと考えております。(久保田)

.....(右の頁から続く).....

第5問、「腐葉土づくりの会」で使った落ち葉は次のどの葉でしょう？



「腐葉土づくりブース」では、材料のさくらの落ち葉、完成品の腐葉土を展示しながら、昨年秋の落ち葉集めから今年秋の腐葉土の完成までを紹介。「腐葉土づくりの会」への即日入会者は、10人。

この他に、「エコライフ DAY 2006ブース」も設置して、昨年の「エコライフ DAY 2005」参加者からのコメントを「エコライフ宣言」として紹介。

12月3日(日)に実施する「エコライフ DAY 2006」への参加案内をした。

幸手市市民環境会議では、これら活動への参加を希望される方のお待ちしております。

ぜひ、ご一報を！

(橋本)

< 健康福祉まつり >

「エコライフDAYコーナー」大賑わい！

11月3日（文化の日）ウェルス幸手において、健康福祉まつり開催。

幸手市市民環境会議も「エコライフDAYコーナー」を開設し、活動状況を報告。入場者数は、昨年を500人上回る1,500人、エコライフDAYコーナーも300人を超える方々に見学。今回、人気を博した「環境クイズ」に従って、「エコライフDAYコーナー」をご案内しましょう。



第1問、行幸湖をきれいにするには、浮島に植えた植物はなんでしょう？

さっそく、「浮島ブース」へ。行幸湖にこれまで3個設置した「浮島」（いかだ）と同じつくりの「ミニ浮島」をウッドデッキに展示。「浮島のできるまで」をビデオ説明。間伐材の杉と竹で「いかだ」を組み、炭の袋に、「あし」や「ハナショウブ」が植えてあった。



第2問、ごみを減らす為に必要な3R、第1のRはリデュース（減らす）、第3はリサイクル、では、第2のRはなんでしょう？

「クイズブース」には、賢いグリーンコンシューマーとなるための知恵をたくさん紹介。その1つが「包装のないものを最優先。次に最小限のもの。容器は再使用できるものを選ぶ」。もったいない！使えるものはできるだけ、再使用しましょう。



第3問、秋の河原にゆれる白い穂の植物は何でしょう。

「幸手の自然ブース」では、「中川」の1年間の観察活動を紹介。写真とコメントで、

春、夏、秋、冬と四季折々の中川とその周辺の「懐かしい自然」を紹介。展示パネルの周りは、すすきや、紅葉、からすうり等すっかり紅葉。ぜひ今度、一緒に中川散策しませんか。

第4問、日本中の飲み物の自動販売機は何台あると思いますか？

これも、「クイズコーナー」へ。260万台あるとか。1台の消費電力は、家庭1世帯分の消費電力をほぼ同じ。随分消費量が多いですね。

第5問、「腐葉土づくりの会」で使った落ち葉は次のどの葉でしょう？

（左の頁に続く）

東中学校で廃油せっけん作り

10月21日(土)、東中学校の東雲祭で、同校生徒会(会長藤田詩穂)は廃油せっけんを来場者に提供しました。自分たちで、できる環境活動として取り上げ、くらしの会(会長中村孝子)の方々の協力を受けて、廃油せっけん作りに挑戦し、東雲祭のために準備しました。来場者の関心も高く、早々と無くなってしまい、生徒たちは手ごたえを感じていました。(本田)

11~1月の行事・活動

幸手市市民環境会議

11月19日(日)10時
落ち葉でリサイクル
腐葉土づくり

11月19日(日)10時
場所：ひばりヶ丘桜泉園
参加費：100円(保険料など)
*申込み先 環境課 48-0331

幸手権現堂桜堤保存会

11月26日(日)、12月24日(日)
定期クリーン作戦
場所：権現堂堤

幸手自然愛護会

子どもたちと共に自然とふれあう集い
七草の採集
1月6日(土)
集合場所：北公民館

バードウォッチング

11月18日(土)8時-10時
12月16日(土)8時-10時
集合場所：沼井公園観察デッキ前
*3月までの第3土曜日に開催します。

フジバカマお守り隊

11月28日(火)9時から(納会)
権現堂堤の自生地の除草
*問合せ 横田さん 43-1373

幸手地産地消研究会 (会員約40名)

火、木、土、日曜日10時-13時
ゆうあい農産物直売所
場所：JA本店倉庫・幸手郵便局東隣
売りが広くなりました
*問合せ 増田さん 42-3813

花いっぱい咲かせ隊 (会員約30名)

花壇の整備
11月18日(土) 毎月第3土曜日
12月16日(土)
場所：駅入り口(御成街道交差点)市役所モニュメント、幸橋など5カ所
*問合せ 折原さん 42-1459

くらしの会

12月9日(土)正午-16時
消費生活展
場所：中央公民館
アクリルたわしづくり、廃油石けん配布、手作りみその販売など
講演：住まいの安全対策について
*問合せ くらし安全課 43-1111(代表)

倉松探検隊

12月2日(土)14時から
EMだんごづくり
場所：勤労福祉会館
*問合せ 細谷さん 43-3268

その他の活動グループ：権現堂川地域環境保全協議会、幸手ひがし幼稚園
エコ・グリーン幸手、上高野婦人会